

平成30年度 第2回 教育課程編成委員会議事録

日 時 平成31年2月14日（木）14：30～15：50

場 所 学校法人 北海道学院 鈎路専門学校 3階 第7講義室

出席委員 小野 信一（北海道社会福祉協議会 鈎路地区事務所 所長）
諫山 邦子（北海道教育大学鈎路校 教育学部 准教授）
工藤 映美（鈎路市私立幼稚園連合会 理事・認定こども園よしの 副園長）

出席職員 種市 司（鈎路専門学校 校長）
阿部 みつゑ（鈎路専門学校 副校長）
氏原 陽子（鈎路専門学校 こども環境科学科長）
渡邊 千華子（鈎路専門学校 介護環境科学科長）
田仲 京子（鈎路専門学校 こども環境科教員）
杉村 典史（鈎路専門学校 教務主任）
若生 みゆき（鈎路専門学校 事務主任）

欠席者 伊東 義光（日本介護福祉士会北海道支部根鈎地区支部 支部長
道東勤医協 ヘルパーステーションすこやか 所長）
酒井 恵（鈎路市私立保育園連合会 会長・鈎路あさひ認定こども園 園長）

配付資料 ①レジュメ（出席者名簿・経過報告）
②平成30年度の卒業生状況（在籍・求人・就職先）、修学支援状況
③平成30年度 第1回 教育課程編成委員会議事録
④平成30年度の教育課程について
⑤平成31年度の教育課程について（予定）

開会宣言（杉村）

次第 1 挨拶（種市）

- 2 第1回 教育課程編成委員会議事録の確認（若生） 資料③参照
- 3 経過報告について ①学校全体について（種市）
②学生に関わる事について（杉村・渡邊・氏原） 資料①、②参照
- 4 今年度および来年度の教育課程について報告
 - ①こども環境科（氏原） 資料④⑤参照
 - ②介護環境科（渡邊） 資料④⑤参照

5 報告に対する質疑応答および意見交換

諫山委員から質問

専攻科の同窓会を開催してどうだったか？

学校側回答（渡邊）

休科に伴い、企画をした。さまざまな現場のネットワークがつながったと思う。

小野委員から質問

介護現場に関わる人が主に参加されたのか？

学校側回答（渡邊）

介護・保育、両方に携わる卒業生が参加した。子育て中の人もいた。

(阿部)

「先生方に会いたかった」「友人の動向を知りたい」など様々だった。皆懐かしんでいた。他科も今後あればいいという声があった。

小野委員から意見

毎年でなくとも行って欲しい。卒業生がPRしてくれると思う。

小野委員から質問

高等学校での進学説明会の雰囲気はどのようなものか？参加した生徒の意識や動向を知りたい。

学校側回答（田仲）

ある進学説明会で、数十名の生徒が順番にブースに来た。その8割程が、保育関係を目指したいという生徒だったが、地元で就職するとは限らないことがわかった。保育希望者の分母は少なくないと感じた。

(渡邊)

介護を目指したい生徒は、とても真面目な印象がある。説明を受けた生徒は意欲があると感じた。最近、色々な職種が参加する相談会が多い。

(杉村)

毎年オーダーをくれる高校がある。

工藤委員より意見

介護と保育の魅力発信等を二本立てで行えると良いと思う。

小野委員より質問

新カリキュラムに移行するにあたり、旧カリキュラムより時間数が少ないのでなぜか？

(氏原)

旧カリキュラムは開講できなかつた科目があった。新カリキュラムでは、未開講科目を無くした為少ない。

小野委員より質問

子どもの貧困・虐待対応について、色々な職種で連携を図っていかなければならないと思うが、具体的にどの科目で勉強できるのか？

学校側回答（氏原）

色々なアプローチが必要な為、色々な科目で出てくる。

(田仲)

市内の虐待の実態や、子どもにも保護者にもどのような支援が必要なのか考えることが多い。社会問題にもなっているので、学生も意識を高くもっている。

小野委員より意見

高齢者虐待についても、色々な連携が必要。学生時代から学びながら虐待に対する視点を持つことが大事。学べるカリキュラムがあって欲しい。

諫山委員より意見

外国人留学生が今後入学するにあたって、ビザや奨学金等は？

学校側回答（種市）

まだ受け入れ態勢が整っていない。整えば受け入れも可能かもしれない。

諫山委員より質問

幼保無償化に伴い、保育士養成に拍車がかかっていくと思われるがその点については？

また、修学資金を実施してもらう為の活動（施設周り等）を精力的に行っていることを評価したい。パンフレット等にも載せてはどうか。経済的に厳しい家庭に対して、生徒だけでなく保護者にも情報提供できたら良いと思う。

学校側回答（種市）

専門学校等の無償化については、条件が非常に厳しく、本校の現状では難しいと思う。

(杉村)

外国人留学生に対して、保証人になってもらう事は全国的に厳しい状況がある様子。

工藤委員より意見

体験重視の科目が多い事はとても良いと感じる。現場を見ることで、目が養われる。更に増えると良い。

諫山委員より意見

植物や自然について学ぶ科目もあり、素晴らしいと思う。

閉会の挨拶 (阿部)

以上

(記録：若生)